

公益財団法人大阪観光局とのゴールドパートナー契約の締結について

西日本電信電話株式会社（取締役関西事業本部長：上山 圭司、以下、NTT 西日本）は、公益財団法人大阪観光局（理事長：溝畑 宏、以下、大阪観光局）が導入している大阪府域の観光振興を目的としたオフィシャルパートナー制度に賛同し、このたび「ゴールドパートナー」契約を締結いたしました。

1. 背景と目的

NTT 西日本は、これまでも大阪観光局と連携し、Osaka Free Wi-Fi の整備、「道頓堀ナイトカルチャー創造協議会」への参画などを通じて、大阪の観光振興に貢献してまいりました。2019 年は大阪を訪れる外国人観光客が年間 1,231 万人に達し、大阪は世界中から観光客が集まる国際観光都市となっています。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、世界全体としては大変厳しい状況にありますが、今後予定される「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」や「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」、2025 年の「大阪・関西万博」など大型イベントの開催を控え、更に多くの国内外からの観光客の来訪が見込まれています。

このような環境の変化において、このたび NTT 西日本は大阪観光局との「ゴールドパートナー」契約を締結し、ソーシャル ICT パイオニアとして ICT を活用した地域課題の解決、観光による地域の活性化に取り組んでまいります。

2. 今後の展開について

NTT 西日本は、新型コロナウイルス感染症の影響による観光産業の変化に対して、多言語コールセンター、多言語チャットボット、街中に展開するメディアステーション (PIOS) をタッチポイントとして活用し、非対面での観光案内の提供等、新たな観光体験を支援するソリューションの提供をおこなってまいります。

本パートナー契約締結を機に、大阪観光局との連携を一層強化し、それぞれが有する資源やネットワークを活かし、大阪の観光振興・地域の活性化に貢献してまいります。

詳細は【別紙 1】を参照願います。

別紙 1 : ICTを活用したタッチポイント活用による、「いつでもどこでも」の観光案内への取り組み



観光客とのタッチポイントを拡大し、情報発信を充実 / タッチポイント毎に得られる情報を活用し、対応品質を向上

メディアステーション (PIOS)

街中に展開するメディアステーションをタッチポイントとして活用



Wi-Fi接続後 ポータルサイト

接続場所に応じたイベント案内等



多言語コールセンター

お困りごとや観光案内を多言語で対応



多言語チャットボット

移動中など場所を問わず隙間時間に気軽に問合せ



Osaka Free Wi-Fi : 情報を届けるための基盤

